

トム・プロジェクト プロデュース

男の純情

The Pure *Hearts* of Men



宇梶剛士 山崎銀之丞 市川猿弥

作：水谷龍二 演出：小笠原響

このオジサンたち“恋”してます？

一般的にオジサンというと三十代から四十代、五十代後半までであろうか。

オジサンと判定される項目としては、

「疲れやすくなった」

「お腹が出てきた」

「物忘れが増えた」

とか、または

「食後に必ず爪楊枝を使う」

「おしぼりで首を拭く」

「LINEの文章が下手」

などなど。

五十代ともなれば男として

まだまだ花を咲かせたい

と思う一方、もはやこれまで、

そろそろ老後の心配

でもしようかと思ったり、

岐路に立つ年頃である。

ここに、三人の男がいる。

三人とも五十代である。

「まだまだ青春はこれからだ！」

と言わんばかりに元氣そうである。

そうだ、恋をしているのだろう。

愛しの女性を

待っているようにしか見えない。

しかしながら、

待ち焦がれる女性は一向に現れない。

…そのうち、男たちによる

虚々実々の攻防戦が繰り広げられるはずだ。



山崎銀之丞

Ginnojo Yamazaki

福岡県出身。劇団を主宰する一方、地元ラジオのパーソナリティとして人気を獲得。その後、つかこうへい氏に高い演技力が認められ上京。現在まで数々の舞台、ドラマで活躍中。代表作に、ドラマTBS系「3年B組金八先生」(第5～8シリーズ)、舞台「熱海殺人事件」「蒲田行進曲完結編～銀ちゃんが逝く～」今夏より「ウルトラマンルーブ」にレギュラー出演する。しかし年齢的に、この男がウルトラマンに変身することはないだろう。

宇梶剛士

Takashi Ukaji

東京都出身。190cmの身長と個性的な風貌でお茶の間でも人気を博し、数多くのテレビ、映画、舞台で活躍する。主な出演作はTV「ストロベリーナイト」「平清盛」、映画「お父さんのバックドロップ」「20世紀少年」、舞台NODAMAP「贖作・罪と罰」オフィス300「天使猫」など多数。さらに、劇団PATHOS PACKを主宰し、定期的公演を行っている。また、ライダースジャケットを着てたらこの男の右に出る者はいないだろう。

市川猿弥

Enya Ichikawa

東京都出身。歌舞伎役者。幼少から子役グループに所属。75年3代目市川猿之助(2代目市川猿翁)の部屋子となり、2代目市川猿弥を名のる。98年7月歌舞伎座『義経千本桜』の弁慶で名題昇進。明るい芸質で、敵役などでも独自の芸域を確立し、芝居と舞踊の上手さが一際目をひく存在である。猿之助率いるスーパー歌舞伎をはじめ、数々の舞台で活躍中。それにしても歌舞伎界に、この男ほどバナナが似合う人はいないだろう。

STAFF 作/水谷龍二 演出/小笠原響 美術/松野潤 照明/五十嵐正夫 音響/原島正治 衣装/樋口藍 舞台監督/高橋邦智
協力 宣伝美術/立川明 宣伝ヘアメイク/菅野典子 宣伝写真/ノザワトシアキ プロデューサー/岡田潔 企画制作/トム・プロジェクト
アーベネクスト レプロエンタテインメント キノシ・オフィス 松竹 Pカンパニー シアター・ブレーン 囃組 アトリエ藍 東宝コスチューム 東宝舞台
アーティスト 高津映画装飾 エクスアドメディア マハロ アートワン 働夢 NPO法人 座・アルテ

第37回 市民芸術劇場

平成30年11月18日(日) 袖ヶ浦市民会館大ホール

13時30分：開場 14時00分：開演

入場料 全席指定3,000円 ※車椅子用座席4席あります。

■ 入場券の発売日時・場所

9月16日(日)

●午前9時～午後4時：袖ヶ浦市民会館

●午前9時～12時：平川公民館・長浦公民館・根形公民館・平岡公民館

9月17日(月)以降

●月～金曜日の午前9時～午後5時：社教連協事務局・袖ヶ浦市民会館

■ お問い合わせ 社教連協事務局 ☎0438-62-3139

■ 主催/袖ヶ浦市文化協会

■ 後援/袖ヶ浦市教育委員会